

地 理 (Geography)		1年・通年・2単位・必修 機械工学科 担当 大矢 良哲
〔準学士課程(本科1－5年) 学習教育目標〕 (1)	〔システム創成工学教育 プログラム学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
〔講義の目的〕 歴史では時代の流れ、縦に系統的に理解するのに対し、地理では空間的なものの見方を養う。地理の授業は、学生諸君が自分で地球上の課題を追求していくことを通して、地理的なものの考え方ができるように、社会に出て役立つ地理的技能や知識を身につけることを目的としている。		
〔講義の概要〕 地理の学習でまず身につけたいのは地図の活用である。地図を使いこなすための知識・技能を学び、地形・気候など自然環境についての知識を深め、さらに世界の国々（主にアジア）の人々が、どのような生活をし、どのような課題を抱えているかについても考えてみる。		
〔履修上の留意点〕 必ずしも教科書通りに講義を進めるわけではないが、教科書をこえた内容で効果的な学習ができるようにする。そのため各自が、常に講義内容の把握・理解に心がけ、積極的に参加する姿勢が大切である。下記の講義内容に教科書の関係部分を示しているのので、参看しておくこと。地図帳は毎回持参すること。また、地形図・配布資料の実習では色鉛筆（またはボールペン）を使用することがある。		
〔到達目標〕 地理の基礎を理解し、地理的な思考方法を身につける。		
〔評価方法〕 以下の3つの項目で成績評価を行う。 定期試験 80%…前期中間・前期末・後期中間・学年末の各試験の成績 レポート 10%…課題を提出させ、定期試験と同等に評価する。 出席・受講状況（ノート整理を含む） 10%、 *課題は提出期限や条件を厳守した方が有利に評価される。		
〔教科書〕 ①「新詳地理B」初訂版、帝国書院。 ②「新詳高等地図」初訂版、帝国書院。 〔補助教材〕 ①1:25,000 地形図「大和郡山」国土地理院発行。 ②配布プリント教材。 ③ビデオ教材。 ◎ 地形図はできるだけ折り曲げないで、最初の講義に持参すること（折り方を学習します）		
〔関連科目・学習指針〕 本教科は歴史（2年・3年）・政治経済（3年）等の科目に関連する。		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	世界像の変遷	時代と共に変化する様々な世界観と、それらを表現する地図の歴史を理解する。	
第2週	地図の歴史（日本）	日本の地図の歴史を概観し、「伊能図」を具体事例に地図の読み方を理解する。	
第3週	地図の基本	地形図の見方を理解する。	
第4週	地形図の読図1	地図を描き、地理的スキルや知識を学習し、身につける。	
第5週	地形図の読図2	同上。	
第6週	地形図の読図3	同上。	
第7週	地形図の読図4 大和郡山（巡検）	地形図を読みながら学校周辺の野外巡検を行う。	
第8週	内的営力による地形	世界の大地形の起伏のしくみを考える。	
第9週	地震と災害	日本の地体構造や地形、自然災害（地震・津波）について理解する。	
第10週	近畿の活断層	近畿の主な活断層について理解する。	
第11週	外的営力による地形	河川がつくる小地形について。	
第12週	外的営力による地形	海岸・氷河等がつくる地形について。	
第13週	気候の成り立ち	世界の気候の成り立ちについて考える。	
第14週	気候の成り立ち	現代社会の気候について。	
第15週	世界の気候区分	気候のとらえ方、世界の気候（熱帯・乾燥帯）の特徴を理解する。	
第16週	世界の気候区分	世界の気候（温帯から寒帯まで）を理解する。	
第17週	産業の発達と変化	産業と自然、世界の農業について。	
第18週	世界の農業地域区分	農業地域区分の特徴を理解する。	
第19週	世界の農業地域区分	農業地域区分の特徴を理解する。	
第20週	現代世界の農業の現状と課題	世界の農業の課題について。	
第21週	世界の中の日本の農業と水産業	日本の農業・水産業の特徴と背景を考察する。	
第22週	エネルギーと鉱産資源	エネルギー資源の問題点について。	
第23週	エネルギー・鉱産資源の現状	エネルギー資源の課題について。	
第24週	産業の発達と立地	産業の特徴や種類について系統的に理解する。	
第25週	世界の工業地域	世界各地の工業生産のようすをみて、その背景や特徴を考える。	
第26週	世界の工業の現状と課題	世界の工業の変化について。またどのような課題があるかを考察する。	
第27週	世界の民族・領土問題	各地でおこる紛争の原因は何かを考える。	
第28週	さまざまな民族・領土問題	主な民族対立について考察する。	
第29週	日本の領土問題と多文化共生	日本では、民族の共生に対して、どのような課題があるか。	
第30週	まとめ		

* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。
 （達成） （達成） （達成） （達成） （達成）